

設問7 会議所を利用していますか？

利用しているかの設問に、「利用している」が55.6%、「利用していない」が44.4%と半々に近い回答となった。

カテゴリー	度数	%
利用している	282.0	55.6
利用していない	225.0	44.4
サンプル	507.0	100.0

設問7で「利用している」と回答した方

（1）会議所の何を利用して いますか？（複数回答）

設問11と同じく「各種講習会」が43.6%と最も多く回答があった。毎月開催している個別相談会や月に1～2回講習会を開催しているためと思う。次に「融資制度」27.3%、「委員会・部会活動」25.9%となっている。

カテゴリー	度数	%
各種講習会	123.0	43.6
融資制度	77.0	27.3
労働保険事務組合	35.0	12.4
申告・決算指導	42.0	14.9
委員会・部会活動	73.0	25.9
各種定例相談	17.0	6.0
経営指導	20.0	7.1
各種共済制度	55.0	19.5
各種団体活動	38.0	13.5
異業種交流	19.0	6.7
その他	11.0	3.9
サンプル	282.0	100.0

設問7で「利用していない」と回答した方

（1）その理由は何ですか？

「利用するものがない」が52.8%と半数を超え、「何をしているのか知らない」も30.1%と高い数字となった。会議所事業のPR不足とともに、事業の実施時間帯や内容等について検討していきたい。

カテゴリー	度数	%
何をしているのか知らない	65.0	30.1
利用するものがない	114.0	52.8
会議所に行きづらい	21.0	9.7
誰に尋ねていいかわからない	11.0	5.1
その他	5.0	2.3
サンプル	216.0	100.0

（2）今後の会議所の利用について

今後の利用については、「業務内容がわかれば利用する」が79.8%となっており、前の設問同様に会議所事業のPR不足を表しており、会員のへの周知・PRが必要である。

カテゴリー	度数	%
業務内容がわかれば利用する	146.0	79.8
利用しない	37.0	20.2
サンプル	183.0	100.0

（2）利用している事業について何で知りましたか？（複数回答）

利用している事業について「会報「さの商工ニュース」で知った」が55.3%と半数以上になり、他に「職員から聞いた」が38.5%と高い。

会報でのPRだけでなく、職員から会員事業所へのPRも実施して行きたい。

カテゴリー	度数	%
職員から聞いた	101.0	38.5
他(知り合い)の会員事業所から聞いた	50.0	19.1
会報「さの商工ニュース」で知った	145.0	55.3
ホームページで知った	7.0	2.7
その他	16.0	6.1
サンプル	262.0	100.0

設問10 会議所に入会して良かったと思いますか？

会議所に入会して良かったと思う」が64.4%、「思わない」35.6%となっている。今後の会議所の事業・活動等の検討や見直しも必要か？

カテゴリー	度数	%
思う	293.0	64.4
思わない	162.0	35.6
サンプル	455.0	100.0

設問10で「思う」と回答した方

（1）その理由は何ですか？（複数回答）

「各種講習会への参加」が46.6%、「融資制度の利用」・「部会活動(視察研修等)への参加」・「各種共済制度(生命共済・特退金等)の利用」が20%以上の回答となった。

カテゴリー	度数	%
各種講習会への参加	135.0	46.6
融資制度の利用	68.0	23.4
部会活動(視察研修等)への参加	62.0	21.4
定例相談の利用(法律・特許相談等)	17.0	5.9
事務委託の利用(労働保険、申告決算)	30.0	10.3
各種共済制度(生命共済・特退金等)の利用	59.0	20.3
その他	19.0	6.6
サンプル	290.0	100.0

設問10で「思わない」と回答した方

（1）その理由は何ですか？（複数回答）

「会員としてのメリットがない」が71%と最も多く、「何をしているかわからない」・「会議所のサービスが必要ない(融資制度など)」と続いている。

カテゴリー	度数	%
何をしているかわからない	63.0	38.9
会員としてのメリットがない	115.0	71.0
会議所のサービスが必要ない(融資制度など)	40.0	24.7
会議所に行きづらい・聞きづらい	25.0	15.4
その他	8.0	4.9
サンプル	162.0	100.0

（2）会議所に入会して良かったと思うために何が必要だと思いますか？

「会員サービスの充実(わかりやすさ)」が必要と7割以上の方が回答しており、多くの会員が必要とする事業・活動を行い、広くわかりやすくPRすることが必要。

カテゴリー	度数	%
会員サービスの充実(わかりやすさ)	97.0	71.9
会員と非会員の差別化	11.0	8.1
他にはないサービスの提供	22.0	16.3
その他	5.0	3.7
サンプル	135.0	100.0

※ ご意見・ご要望等ございましたらご自由にお書き下さい。

- ・何よりも最優先で中心市街地活性化に取り組んでもらいたい。
- ・賑わいのある中心街、賑わいのある会議所、明るくイキイキした事務局であって下さい。
- ・各種検定試験の種類及びそれらに向けた講習等を増やしてもらいたい。教養講座も35歳以上でも利用できるものがあると良いのですが。商工ニュースも毎回同じ名前の議員改選よりも、会員アラカルトのコーナーの方が楽しみに見えています。
- ・お役所仕事のイメージを変える必要があると思います。満足している会員がいるのか、かなり疑問です。どこにでもよくある、一部の会員だけが満足して、一般の会員に対してのサービスが欠けているのでは。アンケートを見て変化が目に見えるようになることを期待しています。
- ・いつも大変お世話になっております。会議所の方々の暖かい対応にはほんとうに感謝しております。私ども小さな事業所にはありがたい融資制度で助かっております。これからも貴所のご繁栄をご祈念いたします。
- ・講演会等平日の2時からの開催が多いが、仕事のため参加できない。都合の付く人は限られてしまうので、たまには土曜日の午後と夕方6時からで設営してほしい。
- ・勉強会等頻繁に開いて、いつでも受講できる体制を取ってほしいと思いました。
- ・小泉首相の大企業優先の構造改革や規制緩和によって中小企業たる商店が長期に疲弊してしまった。佐野市は指をくわえて何もせず、私たち商店との仲介者たる会議所職員の不活動さにあきれている。旧佐野市街地の窮状を見れば、火を見るよりあきらかなり。昔のように買い物客であふれる商店街にしてもらいたい。(希望的観測かな)
- ・有料でもOKですが、セミナー及び個別で、事業主の資産作り(FXや金融商品等)、現在加入の生命保険等の見直しなど情報があれば助かります。本来の会議所の業務とは違いますが・・・
- ・会員サービスの充実(わかりやすさ)が必要。「何ができる」かがわかり、そのために「会議所に行く」ようにしてもらいたい。個人ではできない試験対策やセミナー開催をやってもらいたい。
- ・会員の立場に立った施策を検討されたい。このアンケートは三つ折で来たが返信用封筒は三つ折では入らない。小さな事にも思いやる心が必要ではないか。
- ・会員の潜在的要望の掘り起こしと適切・適時の指導。
- ・会員になることがステータスと思っていたら大間違い。このままでは退会企業が増えるのではないですか？
- ・会報も地味な感じで楽しみながら読むまでにはいきません。これから若い人達も参加します。少々派手でも読んでくれる方がありがたいですね。